

7月

令和8年度 原山中だより

るりに澄む

【第4号】令和8年7月1日発行

飛躍の夏に向けて

校長 木和田 美佐

梅雨の晴れ間に、夏の日差しの強さを感じる季節となりました。一学期もあと僅かとなり、生徒たちは夏休みを迎える直前の慌ただしさの中で、懸命に学習や部活動に取り組んでいます。

さて、6月1週目から2週目にかけて実施された学校総合体育大会では、保護者、地域の皆様方から沢山の御声援をいただきましてありがとうございました。おかげさまで、どの部活動でも生徒の活躍する姿を見ていただくことができ、大きな成果をあげることができました。大会の結果については、学校だよりの裏面を御覧ください。3年生の多くはこれで引退となり、ひとまず、中学校生活での部活動に区切りをつけ、7月の修学旅行を経て「進路選択」への取組に舵を切ることとなります。大会で見せた粘り強く、最後まであきらめない強い精神力を生かし、「進路選択」でも果敢に挑戦する姿を見せてほしいと思います。また、県大会に駒を進めた生徒達には、日々の練習の積み重ねが実を結ぶことを信じ、最後まで悔いの残らない戦いをしてほしい、と願っています。引き続き、温かい御声援をよろしくお願いいたします。

また、5月28日(木)には、「令和8年度第1回学校運営協議会・いじめ対策委員会」を開催しました。学校運営協議会委員の皆様方には、今年度の原山中学校の「学校経営方針」とそれを具現化するための取組について承認いただくとともに、生徒会からは創立80周年を記念する生徒会の取組についても説明させていただきました。併せて、「いじめ対策委員会」では、本校の「いじめ防止基本方針」に則って、一年間、いじめ防止に取り組んでいくことをお誓い申し上げ閉会としました。令和8年度も学校運営協議会委員の皆様には「熟議」を通していただいた御意見を大切に受け止め、学校運営をさらに進めて参ります。

結びに、7月17日(金)は一学期終業式です。夏休み期間は学校から課題や様々なコンクール等の紹介も配付しますので、生徒達にはぜひ計画的に学習や部活動等に取り組むとともに、自分の興味・関心のあることに積極的に参加し、自分自身の成長につなげてほしいと思います。終業式では、生徒達に「自分の好きなことを思う存分取り組む夏休みにしてほしい」ということを話したいと思っています。二学期始業式には、一回りも二回りも大きく、逞しく成長した生徒たちに会えるのが楽しみです。事件・事故等に巻き込まれることのないよう、行動には十分注意をして、充実した夏休みを御家族でお過ごしください。

先日、女性の方から学校に一本の電話をいただきました。風に飛ばされた帽子を原山中学校の生徒が追いかけてくれて、ひろってくれた。お礼の気持ちをどうしても伝えたくて電話しました、とのこと。伝えていただければ、きっとその生徒さんは「自分のことだ」、と気づくはずなので、伝えてほしい、とのことでした。この場を借りてお伝えします。私からもお礼の気持ちを伝えたいと思います。あなたの優しい気持ちに「ありがとう」。